

島田市ふるさとの顔づくり計画

所在地: 静岡県島田市
 発注者: 静岡県島田市／(財)都市づくり
 パブリックデザインセンター
 期間: 1996～1997
 計画面積: 20.6ha
 業務概要: 公共空間の整備計画
 賞: 第4回ふるさとの顔づくり設計競技
 建設大臣賞(最優秀賞)
 平成12年度静岡県都市景観賞
 美しいまちなみ部門 優秀賞

大井川の川越しのまちである島田市で、平成8年に
 区画整理事業地区内の公共空間を対象とする全国
 公募の「ふるさとの顔づくり」設計競技が行われ、当
 提案が建設大臣賞を受賞した。

提案は、宿場町島田の歴史的な都市構造に、それ
 らを南北につなぐ新しい都市活動の舞台
 (ギャラリー)を挿入し、中心市街地を市民の活動の
 場として再生することをコンセプトとしている。
 沿道地区が和風街並みを形成する地区として地区
 計画を策定しているため、公共空間の整備におい
 ても舗装材、修景施設などに和のモチーフを取り入れ
 、街並みとの調和をはかる提案としている。
 「多様な都市活動の場としての路ひろば」というコン
 セプトに基づき、路ひろば毎に水、緑光など島田市
 に特徴的なデザインテーマを設けアメニティ溢れる
 市民活動の場、ゆったりとした滞留空間、沿道店舗、
 の前庭的空間づくりを目指している。

ふるさとの顔づくりの理念

大井川に象徴される遊憩地として栄えた島田には、かつての活潑な東西
 交通を反映した、歴史的な東西の流れ(軸・骨格、線的な要素)が見
 られている。

東西を走る歴史的な流れ

時の流れ	東海道静岡宿場から現代の島田市へ
水の流れ	大井川 集水の水路
緑の流れ	野ノ原台地の茶畑
人の流れ	旧東海道を行き交う旅人 賑いの行列
車の流れ	旧東海道 本通り御成道路
鉄道の流れ	東海道本線

新しい水の物語の創造

人々の都市活動は水の流れるに従って、それ自身が形をもつことなく、それ
 がある状態によってさまざまな姿と形を見出させる。
 ふるさとの顔づくりは、島田の歴史的な都市の構造に、それらを南北に
 つなぐ新しい都市活動の舞台(ギャラリー)を挿入し、
 <新しい水の物語>を創造する。

設計コンセプト

歴史的な流れを南北につなぐ新しいまちの アメニティの骨格の形成

